

事業承継マイスター検定講座

第13
講座

これからの相続・事業承継コンサルティングを行う上での切り札!
信託を活用した事業承継スキーム
～事例に基づいた事例紹介をもとに信託スキームの概要を解説～

平成29年 **11月15日水**

会場 TAP高田馬場

(JR山手線・西武新宿線「高田馬場」駅戸山口より徒歩約3分)

時間 13:30-16:30 (受付開始13:00)

受講料 25,000円 (資料代・税込み)

※この講座は「事業承継マイスター検定講座【全15講座】」の第13講座です。
このチラシからのお申込みは第13講座のみの単独受講となります。

講師紹介



小林 智 氏

株式会社コンサルティングネットワーク 代表取締役/信託実務家

1967年大阪府生まれ。関西学院大学経済学部卒業。1990年山一証券入社。その後、みずほインベスターズ証券(現みずほ証券)プライベートバンキング部、フランス資本のソシエテジェネラル信託銀行、独立系の富嶽信託取締役、スイス資本のロンバー・オディエ信託を経て独立。現在は民事信託のコンサルに特化。14年間プライベートバンカーとして富裕層向け相続・信託コンサルティング実務経験豊富。民事信託コンサル実績多数。

【保有資格】

CFP、1級ファイナンシャル・プランニング技能士、行政書士


ごあんない

信託は「究極の奥義」となりえるか!? 「信託」は長い間、陽の目を見ることなく片隅に追いやられた存在でした。しかし、昨今その機能性により信託が脚光を浴びることとなり、今後の相続コンサルには信託の知識が必須とまで言われるようになってきました。信託を活用することで今まで解決できなかった事業承継の問題をスムーズに解決できるのではないのでしょうか?

ただ、信託について知識として詳しい方は沢山いるかも知れませんが、信託の実務経験者は数少ないでしょう。収益受益権と元本受益権を分離する受益権分離型信託を中心に実際受託してきた過程でわかった実務における留意点、クライアントへ説明する際のポイントを解説、さらにいくつかの実例に基づいて従来の手法での限界や問題点を提示し、信託をどのように活用することでスムーズに問題解決することができるか等を解説させていただきます。信託を実務で活用したいと考えておられる方の参加をお待ちしております。

講座内容

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 【1】信託の基礎知識 | 【5】受益権分離型信託(複層化信託)基礎編 |
| 【2】民事信託実務の留意点 | 【6】受益権分離型信託(複層化信託)応用編 |
| 【3】議決権分離型信託 | 【7】受益権分離型信託(複層化信託)留意点 |
| 【4】遺言代用信託[基礎編+応用編] | 【8】受益者連続型信託 |
| | 【9】その他の信託スキーム事例紹介 |

主催  一般社団法人
事業承継検定協会

セミナー詳細・お申込は、ホームページからでもご利用可能です。▶ **TAP実務セミナー**

検索

各会員割引 ※1 無 料 : 東京定額制クラブ会員、TAP実務セミナー利用券使用、TAPチケット10使用
※2 30% off : 大阪定額制クラブ会員
※3 20% off : TAP実務家クラブ会員、相続アドバイザー協議会認定会員

